

さぬき市教育振興基本計画策定委員会（第1回） 会議要旨

- 1 日 時 令和4年8月9日（火） 19:00～20:44
- 2 場 所 寒川第2庁舎 203会議室
- 3 出席者 【委員】大高哲也 山下美穂 三好成其 土佐清二 松木正美
 大山 強 杉山智志 七條正典 三井重彰
 【事務局】和田教育長 谷教育部長 安倍教育総務課長
 高西学校教育課長 細川生涯学習課長 中川幼保こども園課長
 山田人権推進課長 多田教育総務課課長補佐
- 欠席者 細川昌宏
- 傍聴者 SCN担当者
- 4 議 題 ○委員長等の選任について
 ○さぬき市教育振興基本計画について
 ○さぬき市教育振興基本計画（第3次）策定のスケジュールについて
 ○さぬき市教育振興基本計画（第2次）の現状について
 ○令和4年度における主な教育関係施策について
 ○その他

5 会議の内容

発言者	意見概要
教育総務課長	御案内の時刻となりましたので、ただ今から、第1回さぬき市教育振興基本計画策定委員会を開催します。
教育長	会議に先立ち、さぬき市教育振興基本計画策定委員会委員の皆様へ委嘱状の交付を行います。順次、教育長が席の方へ参りますので、よろしくお願いいたします。 （委嘱状交付）
教育総務課長	続きまして、さぬき市教育委員会和田教育長から御挨拶を申し上げます。 （教育長挨拶）
委員・事務局	続きまして、本日が初めての会議となりますので、委員の方々、事務局も含めまして、自己紹介をお願いします。 （自己紹介）
教育総務課長	それでは、会議に移ります。 最初に、「委員会の委員長を選任について」です。さぬき市教育振興基本計画策定委員会設置要綱第4条第2項の規定では、「委員の互選」となっておりますが、いかがいたしましょうか。
委員	事務局案があれば、お願いします。
教育総務課長	事務局案というお声がありましたが、発表させていただいてよろしいでしょうか。
委員	異議なし
教育総務課担当	事務局としては、委員長に、学識経験者であります高松大学副学長の七條先生

教育総務課長	<p>をお願いしたいと考えています。</p> <p>ただ今、事務局案を発表させていただきましたが、いかがでしょうか。事務局案で御承認いただけるのであれば、拍手をお願いします。</p>
委員	<p>(承認の拍手)</p>
教育総務課長	<p>ありがとうございます。それでは承認いただきましたので、七條先生には委員長席に移っていただき、就任の挨拶をお願いします。</p>
委員長	<p>(七條委員席移動・委員長就任挨拶)</p>
教育総務課長	<p>ありがとうございました。次に副委員長ですが、さぬき市教育振興基本計画策定委員会設置要綱第4条第4項の規定では、「副委員長は、委員長が指名」となっていますので、委員長から指名をお願いします。</p>
委員長	<p>それでは、副委員長につきましては、元さぬき市立造田小学校の校長先生で、香川県教育委員会義務教育課のスクールカウンセラーとしても御活躍されました三井先生をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>(拍手)</p>
委員長	<p>三井先生、よろしくをお願いします。</p>
教育総務課長	<p>それでは、教育振興基本計画策定委員会の議事に入ります。ここからの議事進行につきましては、さぬき市教育振興基本計画策定委員会設置要綱第5条の規定に基づき、議事進行を七條委員長の方でお願いします。</p>
委員長	<p>それでは、よろしくをお願いします。まず、議事に入る前に、会議の公開、非公開の取扱いについて、原則公開となっていますので、本日の会議について、非公開とする事項がない限り、公開ということで進めさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。それでは、本日の議事は、公開とします。</p>
教育総務課長	<p>次に、本日の会議の傍聴人について、事務局から報告をお願いします。</p>
委員	<p>傍聴については、さぬき市ケーブルテレビから1名が傍聴に入っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。傍聴につきましては、許可をするということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>それでは、傍聴を許可します。また、会議の議事録の作成についてですが、事務局に一任させていただくということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>では、事務局に一任させていただきますので、よろしくをお願いします。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、お手元の次第の4のところ。さぬき市教育振興基本計画についてのうち、①の計画の位置付けについてを議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(「①計画の位置付けについて」説明)</p>
委員長	<p>事務局からの説明が終わりました。ありがとうございました。</p> <p>今、計画の位置付けということで資料を基に、お話をいただきましたが、それ</p>

<p>事務局 委員長</p>	<p>について、御質問、御意見がありましたら、お願いします。新しい委員の方もおられますので、さらに詳しい説明が必要ということでしたら、事務局の方でしていただけたと思います。今回は、基本計画を策定するに当たり、委員の皆様の共通理解が重要であると思いますので、何かからでも御質問等ありましたら、お願いします。もし、これから議事を進めていく中で、疑問点や質問等がございましたら、その時でも結構ですので、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、次に移ります。第2次さぬき市教育振興基本計画について②計画の期間についてを議題とします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p> <p>（「②計画の期間について」説明）</p> <p>現在の第2次計画の期間は、2019年度から2022年度まで、つまり平成31年度から令和4年度ということで、4年間で計画の期間となっています。これから策定します第3次の基本計画についても、令和5年度から4年間で対象に計画をしようとしておりますが、それについて何か御意見ありますでしょうか。</p>
<p>委員 委員長</p>	<p>ありません。</p> <p>それでは、次期計画につきましても4年間ということで、令和5年度から令和8年度の期間ということで進めさせていただきます。</p> <p>続きまして、第3次さぬき市教育振興基本計画の策定スケジュールについてを議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 委員長</p>	<p>（「さぬき市教育振興基本計画（第3次）策定のスケジュールについて」説明）</p> <p>教育振興基本計画の位置付けについてのところで説明させていただいたように、本計画につきましても市の総合計画と関連していますので、策定のスケジュールにつきましても連動させて進めさせていただきます。スケジュールについて御質問等ございましたら、お願いします。よろしいでしょうか。</p>
<p>委員 委員長</p>	<p>はい。</p> <p>以上で、主な説明が終わりましたので、次に次第6の現在の第2次さぬき市教育振興基本計画の現状について説明させていただきます。本計画については、4年間の計画となっており、今年度が最終の年となっておりますが、この計画がどのように進められ、現在どういう状況であるかについて、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>教育総務課長 委員長</p>	<p>（「第2次さぬき市教育振興基本計画の現状について」説明）</p> <p>現在のさぬき市教育振興基本計画に定めた教育施策がどのように、あるいはどの程度進んでいるかということを確認し、評価したものが教育事務点検評価報告書となります。この報告書が計画の達成度つまり現状を示したものとなっています。この報告書を踏まえて、第3次の計画を策定する必要があります。点検評価報告書については、改めて読んでいただく必要があると思いますが、今の説明を聞いて何か質問等がありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>細かい質問となりますが、点検評価報告書の9ページです。報告書で各課題に対する施策評価がA、B、Cとなっておりますが、その課題を8割以上達成した場</p>

<p>学校教育課長 委員長</p>	<p>合A評価であるという基準があるようですが、9ページでは、評価がAであるにも関わらず、指標のところの数字は、8割に達していないのは、どういう状況でしょうか。</p>
<p>委員 委員長</p>	<p>整合性はとれていませんが、総合的に評価してAという結果にしています。 整合性がとれていないという御指摘があったことを念頭において、次の点検評価報告書の指標を設定する際に指摘事項を参考にしていただきたいと思います。考えます。補足しますが、点検評価においては、施策ごとに指標を示しており、できるだけ達成度を数値で表そうということで努力しておりますが、数値で表しづらい内容もあります。そういった場合は、全体的に総合評価をする傾向にあります。そういったことも含めまして、次期計画に対する達成度を表す指標等についても慎重に検討していただきたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
<p>委員 委員長</p>	<p>数値で表すことは、分かりやすいので、よろしく願います。 今後においても施策評価がこの形で進んでいくとした場合、達成度を数値で表す必要がありますので、計画を立てるとき、数値として具体化ができるような内容にさせていただけるよう、この会議で議論していただきたいと思います。</p>
<p>委員 教育総務課長</p>	<p>教育事務の点検評価というのは、どういうことでしょうか。 教育委員会では、振興基本計画に基づいた事務を行い、その事務の進捗状況について、毎年度点検を行っております。その点検を行った上で、どのような課題があって、その課題をクリアするためにどのような対応をするかについて、検討しております。そういったことを点検評価という表現にしております。今お手元に配布させていただいています点検評価報告書は、素案の段階であり、点検評価委員の方がいらっしゃいますので、素案をもとに評価委員会を開催し、委員の方から御意見、御指摘等をいただき報告書を作成するという流れです。</p>
<p>委員</p>	<p>基本計画にある主要な施策の達成度を数値等で示す指標は、具体的な推進策の目安となると思います。事務局の方にお尋ねしますが、この具体的な推進策というものはどこが作成し決定したのでしょうか。</p>
<p>教育総務課長 委員</p>	<p>事務局で作成し、決定しています。 教育事務点検評価委員もさせていただいておりますが、教育委員会では、真摯にそして正確に報告書を作成しています。例えば、確かな学力を培う学校教育の充実の分野においては、指標として学力状況調査の結果を用いています。県の平均が70点であれば、さぬき市は、75点に設定し、仮に68点であれば目標は達成できていないが、総合的に考えてAという評価をしてもいいだろうか、仮に60点であればBだろうか、というように評価し、見える化しています。言葉でA、B、Cと表現すると分かりにくいところをできるだけ客観化するために数字にすることで、誰でもが分かりやすい、エビデンスのあるものにしていくということで、点検評価していただいています。そういったことで、教育委員会は、Bと評価しているが敢えてAとしてもよいのではないかという意見も委員の立場で述べさせてもらっていますし、過去には、見直しをしてもらったこともあります。そういった手順で、明確な評価基準に基づいて、教育事務の点検評価を行っておりますので、御理解いただきたいと思います。</p>

<p>委員長</p>	<p>これから進めていく計画と計画に関わる点検評価報告書がうまくつながっていないと評価しにくいので、計画策定を進めていく上で、そういった点も含めて、御意見をいただきたいと思います。基本的なところで共通理解しておくべきところについて、御質問をいただきましたが、その都度疑問点がありましたら、御質問をいただきたいと思います。</p> <p>次に、教育振興基本計画の策定に関連してきますので、令和4年度の主な教育関係施策について、各担当課長から説明をいただきたいと思います。</p>
<p>各担当課長 委員長</p>	<p>(「令和4年度における主な教育関係施策について」説明)</p> <p>ありがとうございました。各課から主要な施策について説明がありましたが、何か御質問等ございませんか。</p>
<p>委員 生涯学習課長 委員長</p>	<p>展示館施設整備事業の事業費は、令和4年度事業のみの予算ですか。</p> <p>そうです。</p>
<p>委員</p>	<p>事業の内容に見合った事業費、そういった視点は、論拠のあるエビデンスにつながります。計画策定の際にも、同様の視点で策定を進めてほしいと思います。</p> <p>先ほど、説明していただいた主な教育施策については、長期的な施策もありますので、次の計画の中に含まれるものもあります。</p> <p>次に、本日資料として配布しています、香川県の教育基本計画を御覧ください。国の計画を受けて、県がどのような計画の柱建てをしているかについてですが、重点項目が1から7まであります。実は、前回の計画と比べると柱建てが少し変わっています。県の計画は、令和3年度から令和7年度までとなっています。前回の策定の際もそうでしたが、香川県の教育基本計画を大いに参考にすべきであると考えます。</p> <p>さぬき市教育振興基本計画は、さぬき市の教育大綱に掲げる4つの基本方針を基にしたもので、それぞれの方針に基づいて、具体的な関連項目として、主要な施策を掲げています。県の計画と見比べると、だいたい同じような施策となっております。県の計画については、時代の流れに伴い新たに必要なもの、例えばICTやAIのことが重点的に挙げられています。学校現場では、タブレットが一人一台になっていますが、コロナ禍の影響で一気にこの事業が進んでいます。前の計画の時になかった新たな内容が盛り込まれています。</p> <p>さぬき市の計画についても、新たに加えるべきもの、見直しを図るべきものがあると思いますので、県の計画を参考にしながら、計画の中に盛り込むべきものや検討してほしいことがありましたら、委員の皆さんから意見をいただいて、次の会議で参考にできたらと思いますので、計画に対する考えや思いがありましたら、お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>お一人ずつ順番にお考えを述べていただけたらと思います。</p> <p>教職員の皆様方には、日々子ども達の教育に関し、御尽力いただき、本当に感謝しています。点検評価報告書の11ページですが、時間外勤務が月に80時間超えの教職員の方がいらっしゃるようですが、ワークライフバランス的なことを考えると、業務が相当負担になっているのではないかと思います。教職員の方のワークライフバランスの不均衡は、子ども達に影響すると思われまますので、非</p>

<p>委員長</p>	<p>常に重要なことだと思えます。次の計画には、教職員の方々のワークライフバランスを考えたフォローを引き続き対処いただけるような内容にしていだけたらと思えます。</p> <p>ありがとうございました。指摘があったところについては、教員の働き方改革に関することであり、一方で教員の質の向上ということで、研修の機会の確保といったように、非常に難しい側面を抱えているわけですが、そのあたりも議論していただいて、基本計画の中に位置付けられるようであれば、検討したいと思えます。</p>
<p>委員</p>	<p>月80時間超えの時間外労働は、どうにかすべき状況ではありますが、学校現場としては、打つ手がない状況なのかなと思えます。そういったところは、教育委員会で全体的に考えていくべき事なのではないかと考えます。</p> <p>新しい教育振興基本計画を作るにあたり、お願いというか、こういった内容を新たに加えた方がいいのではないかと何を何点かお話しさせていただきませう。</p> <p>まず、県の教育基本計画では、初めに子ども達や学校、地域の現状を数字やグラフなどを使って示しているかと思えます。それを踏まえた上で、具体的な施策があったりするので、県の計画と同様に、初めにコンパクトに現状を示した方が、施策を考えやすいと思えます。特に、さぬき市では不登校の問題が大きいと思えますが、教育委員会の事務点検報告書の方を詳しく見ると、教育相談のところで不登校の数字が出てきていますが、そうではなくて、教育振興基本計画の最初のところで、不登校の数字が出てくれば、より分かりやすいと思えます。</p> <p>それと、点検評価報告書ですが、分かりにくい点があります。評価のところになります。例えばBという評価にした場合、なぜBとしたのかが分かりにくいので、少し説明があった方がいいのではないかとと思えます。なぜAとしたのか、なぜBとしたのか、なぜCなのかについて、説明がほしいと思えます。</p> <p>あと指標ですが、ふさわしい指標なのか、例えば、確かな学力を培う学校教育の充実というところでしたら、指標が英検の受験率となっており、令和4年度からは全国学力状況調査の平均正答率を加えています。指標についての見直しも考えていく必要があると思えます。</p> <p>また、今のさぬき市の課題といえば、児童生徒数の減少だと思えますが、新しく策定する次期計画の期間の4年間でも子どもの数が減少していくことが予測されますので、それに対して教員の数も減っていく、そういった状況にどう対応するか、計画の中で基本的な方針を策定していくべきなのではないかと考えます。</p> <p>さらに、多様性を認め合う学校づくり、あるいは、学校の在り方について、現在の計画の中では、人権教育の中で触れているかと思えますが、施策として一つの大きな柱にしてもいいのではないかとと思えます。</p> <p>それから、今年度からすべての学校で学校運営協議会が設置されていますが、市の計画では、学校運営協議会と学校支援ボランティアや地域学校協働本部がそれぞれで取りあげられています。県では、学校運営協議会と地域学校協働本部は、一体として推進しようという動きがあるので、市の方も同じ方向で計画策定</p>

<p>委員長</p>	<p>する必要があると考えます。</p> <p>最後に、ICTに関してですが、GIGAスクール構想がすでにスタートしているので、それを踏まえて、どう対応していくかを計画に盛り込む必要があると思います。</p> <p>現状がどうなっているのかを踏まえた上で、対応を考えていくという方法についてアドバイスをいただきました。ただ、全てを網羅するとなると大変な作業になりますので、重要な分野に絞るか、あるいは、さぬき市の課題ということで取り上げるというようにポイントを絞って工夫する必要があると思います。計画のまとめ方について、アドバイスをいただきましたが、いずれにしても、さぬき市の課題というところにポイントをあてて、不登校の問題、多様性の問題、また、学校運営協議会やGIGAスクール構想など、新たに盛り込むべき内容を検討してはどうかということですね。</p>
<p>委員</p>	<p>引き続き、委員の皆さん、お一言ずつお願いします。</p> <p>幼稚園長会の会長ということで委員として出席させていただいています。幼稚園は教育機関という認識ですが、計画の中では、保育所やこども園も含まれており、計画の上での幼児教育の捉え方や位置付けをどのように考えるのか不明です。幼稚園だけで考えると、園児数が減少しているのが大きな課題となっていますが、一方で、こども園や保育所では園児数が増えているのかもしれない、幼稚園の課題だけを考えるべきか、保育所やこども園の課題までも含めて考えるべきなのかが分からないので、教えていただきたいと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>また、指標についてですが、特別支援教育の充実と体制整備の推進のところで指標が支援員の研修会参加率となっていますが、それだけで評価をするのは、違うような気がします。指標を見直すべきところがあるのかなと思いました。</p> <p>ありがとうございます。幼稚園だけではなく、保育所やこども園を含めた幼児教育全体で御意見をいただけたらと思います。加えて、特別支援教育の推進における指標の見直しについても御意見をいただきました。</p>
<p>委員</p>	<p>ほかにございませんか。</p> <p>地域スポーツ団体の育成と生涯スポーツの定着化のところですが、今後、中学校の方で部活動が地域移行するとか、大会にクラブチームが参加するというように変わっていくようですが、そういった新たな状況に応じて、計画も見直す必要があると思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>そのあたりの内容については、県民会議でも常に話題にあがっていて、教職員の働き方改革と並行して学校で抱えている課題でありますので、どう工夫していくか検討すべきですね。ありがとうございます。</p>
<p>委員</p>	<p>人権・同和教育研究協議会サポーター部会長ということで、委員として出席させてもらっていますが、点検評価報告書によると、人権・同和教育研究協議会の充実についての評価はCとなっておりますので、課題へどう対応していくか考えていく必要があると考えています。</p>
<p>委員長</p>	<p>具体的にどうすれば、良い方向へ向かうのか検討をお願いします。</p> <p>では、次の方、お願いします。</p>

委員	委員として会議に出席していますが、教育に関する計画があって、その計画の施策評価をしているという実態を初めて知ったところなので、計画に関してすぐに意見が出せない状況です。ただ、評価の部分が分かりにくいのかなと思います。評価に対しての説明がもう少しほしいです。また、毎年、成果と課題があつて、課題に対応しているのであれば、もっとAが多くてもいいのではないかと思います。
委員長	成果と課題を抜き出して、課題に対して対応し、評価をAとすることが理想ではあるんですが、簡単に進まないことが多いです。成果を上げるだけであれば、目標値を下げれば、当然、評価はAとなりますが、それでは駄目なので、目標値や評価の設定は、実は非常に難しいんです。 日頃からの率直な意見を提出していただくと、そういった視点があったんだなというところに気づきますので、様々な立場で意見を述べていただければと思います。
委員	評価する作業ですが、ハード面は、白黒がはっきりしますので評価がしやすいです。しかし、ソフト面については、特に子どもの教育の面でいうと、数値化をすることが難しいです。目標値を設定し、目標値にとられることそのものがどうなのかという問題もあります。例えば、家庭でも、何かをさせることを目標としたら、させることばかりに集中してしまって、心が育っていないとか、ほかに問題が残ります。英語の検定試験の検定率を上げるということであれば、そればかりを気にして叱咤激励をしてしまうと、逆に不登校の問題が発生するとか、いろいろな面で問題が出るので、ソフト面に目標値を設定するのは、非常に難しいんです。
委員長	ひととおりの御意見をいただきました。ほかにないですか。 今日、いただいた意見を踏まえて、次回は、具体的に議論をしていきたいと思えます。改めて資料を一読していただいて、次回会議の折には、それぞれのお考えを出していただいて、その考えをどのように基本計画に反映させていくか、大事な会議になろうかと思えます。今日は、その前の基本的な情報を入手しそれを共有していく会議となりましたが、次回もよろしくお願いします。事務局の方から何かありましたら、お願いします。
教育総務課長	(次回の会議の日時及び会場について説明した。) (会議の開始時間が妥当かどうか、委員に確認し、協議した結果、開始時間を午後6時半からとした。)
委員長	次回の会議は、午後6時半からこの場所で行います。それでは、閉会に当たりまして、副委員長から御挨拶をいただきます。
副委員長	(副委員長、閉会の挨拶)
委員長	ありがとうございました。皆さま本日は、長時間ありがとうございました。
事務局	ありがとうございました。